

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2011.02.07~02.18

記事の詳細は、情報検索サービス
『キジサク』でご覧になれます

*記事は東京発行・最終版

CHINA

2月7日(月)

日産の120万台体制に対応
部品メーカー

日産自動車を主要取引先とする部品メーカーが相次いで中国での供給体制を強化する。カルソニックカンセイは広州の工場を増築。ヨコズは武漢に新工場。中国での生産120万台に対応。(6面)

中国のコンビニ、省エネを支援
三洋電機・売上高4倍120億円

三洋電機は、中国でのコンビニエンストア向け省エネ支援サービスの2015年度の売上高を4倍の120億円に。省エネ性能が高い冷凍機器の導入から運用、消費エネルギー分析を一貫提供。(7面)

HDDメディア生産、中国集約
日立GST・深圳の拠点に

日立グローバルストレージテクノロジーズ(日立GST)は、ハードディスク駆動装置のメディアの生産体制を再構築する。米サンノゼの本社にある生産機能を深圳市の製造拠点に統合。(8面)

ITリリースで日本攻略

ソフトロード/中国の開発要員20人増
ソフトロードは、システム更新時に一から作り直さず、作り替えることでユーザーの負担を抑えるITリリースを強化する。西安の開発要員を約20人増員する。(24面)

2月8日(火)

セラー一万筆、上海で産口ボ
射出成形品取り出し機/新興国向け

セラー一万筆は、上海で産業用ロボットの工場を7月稼働する。アジアの新興国向けに開発した5軸フルサーボの横方向型取り出し機。中国販売拠点・写楽精密機械に工場を開設する。(1面)

椿本チエイン、中国に新工場
天津周辺/低価格品を投入

椿本チエインは、5億10億円を投じ、2012年度までに中国に搬送用コンベヤーチェーンの新工場を建設する。天津周辺を検討。低価格な動力伝達用ローラーチェーンを投入する。(7面)

2月9日(水)

NEDO、実施者を公募
スマートコミュニティ/中国で実証

NEDOは、エネルギー利用効率の高い都市(スマートコミュニティ)実証事業の、江西省共青城市とハワイでの実施者を公募する。中国は内陸部の中小都市のインフラ整備に役立てる。(2面)



ELP
商工相印
で握手する前
外相
とブルムバ
ーとグシャ

拡販する。印刷業向けだったが、映画館でのフィルム帶電防止利用を機に、印刷以外へ拡販。インターネット販売は国内と韓国から中国、台湾にも。(27面)

三菱化学、中・台専門の組織

情報電子本部に新組織
三菱化学は、情報電子本部に中国と台湾専門の新組織を設置する。中国と台湾に現地スタッフを常駐させて、現地企業のニーズに合わせた営業や技術サービスなどを行う。(13面)

2月16日(水)

工作機械生産 - 中国が連続首位
27.0%増146億8000万ドル/日本は2位

2010年の切削型工作機械生産額(日本工作機械工業会の調査)は、日本が81.6%増の105億8000万ドルで2位に浮上。首位は2年連続で中国。27.0%増の146億8000万ドル。3位はドイツ。(6面)



2月11日(金)
「エコ工業パーク」検討チーム
環境モデル都市/官民が初会合

外務省は、河北省唐山市にある中日曹妃甸エコ工業パークなどのプロジェクトで官民検討グループを立ち上げ、第1回会合を開いた。環境モデル都市として中国が進める国家プロジェクト。(2面)

銀聯カード対応レジスター
シャープ/個人商店向け

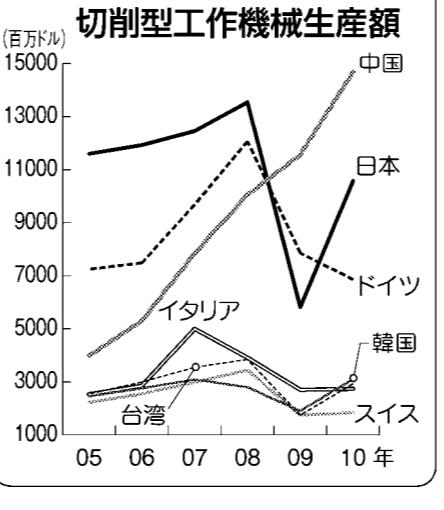
シャープは、普及価格帯でありながら「銀聯カード」に対応した電子レジスターを発売する。年1万台。個人商店向けのレジスター。小型の低価格機だが、銀聯カードや電子マネーに対応。(6面)

2月15日(火)
中・台で除電製品ネット販売
ロバスプリント/映画フィルム用
ロバスプリントは、静電気防止製品を



映画フィルムにかざした静電気
防止製品(ロバスプリント)

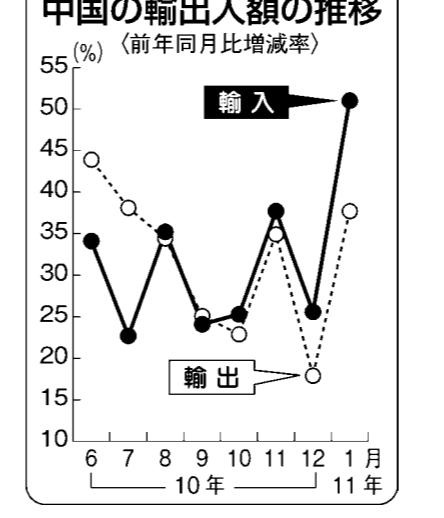
主要国の
切削型工作機械生産額



2月17日(木)

中国の内需の伸び加速

輸入額51%増/存在感さらに大き
く2010年の名目GDPで日本を抜いた中
国の内需の伸びが、一段と加速しそうだ。
1月の貿易統計で、輸入額が前年同
月比51.0%増の大幅な伸び。購買力は強
まり、存在感がさらに大きくなる。(2面)



2月8日(火)

セラー一万筆、上海で産口ボ
射出成形品取り出し機/新興国向け

セラー一万筆は、上海で産業用ロボットの工場を7月稼働する。アジアの新興国向けに開発した5軸フルサーボの横方向型取り出し機。中国販売拠点・写楽精密機械に工場を開設する。(1面)

椿本チエイン、中国に新工場
天津周辺/低価格品を投入

椿本チエインは、5億10億円を投じ、2012年度までに中国に搬送用コンベヤーチェーンの新工場を建設する。天津周辺を検討。低価格な動力伝達用ローラーチェーンを投入する。(7面)

2月9日(水)

NEDO、実施者を公募

スマートコミュニティ/中国で実証

NEDOは、エネルギー利用効率の高い都市(スマートコミュニティ)実証事業の、江西省共青城市とハワイでの実施者を公募する。中国は内陸部の中小都市のインフラ整備に役立てる。(2面)

の生産能力を同600%に引き上げる。現地で缶詰の代替で需要が拡大しているレトルトパウチ向けに供給する。(11面)

2月9日(水)

日泉化学、タイ2割増強
内装部品/ホンダ向け

日泉化学は、2011年秋をめどにタイの生産子会社で自動車用内装部品の生産能力を2割増強する。ホンダが現地生産を始める新型小型車などへの供給力を高め、新興国事業を強化する。(5面)

タイの電源開発、日本に商機

スタッフ・パタマシリワット総裁

タイ発送電公社のスタッフ・パタマシリワット総裁は「タイ全体で約70%の天然ガスへの燃料依存度を下げたい。将来導入を目指す原子力発電では、日本が持つ先端技術を活用したい。」(9面)

クレーン部品の現地調達5割に
コベルコクレーン/インド・中国

コベルコクレーンは、2011年10月にインド工場を、12年8月に中国・成都工場を稼働させる計画。両工場とも建設用クレーン部品の現地調達を5割にする。現地調達網の整備を始めた。

SIE海外派遣者を育成

NECシステムテクノ/インドで研修

NECシステムテクノロジーは、海外でのSIEを遂行できる日本人管理職を育成する。第1弾はインドの合弁会社へ16人を派遣し、ロールプレイング形式の研修を英語で実施。(9面)

2月10日(木)

戦略的協力、共同声明に盛る

首相/ウズベキスタン大統領と会談

菅直人首相は、ウズベキスタンのカリモフ大統領と首脳会談。両国の戦略的パートナーシップ関係をさらに高めることを確認、共同声明に盛り込んだ。また、両国外務省は経済協力で覚書。(2面)

バイオニア、デジカメ部品協業

台湾・亞洲光学/新工場検討

バイオニアは、台湾の亞洲光学グループとプラジルでデジタルカメラや同部品の生産で協業する。現地子会社のバイオニアドブラジルを通じ、事業を立ち上げる。新工場の建設も検討する。(3面)

コンテナターミナル、フル稼働

商船三井/ベトナム南部

商船三井は、経営に参画するベトナム南部のコンテナターミナルを今月下旬、フル稼働。地理的特性から、欧米へのコンテナ貨物の輸出拠点や、ベトナム市場への窓口として注目。(14面)

スズキ、VWにOEM

インド生産の小型車/協業第1弾

スズキがインドで生産した小型車を独

フォルクスワーゲン(VW)にOEM供給する。2012年にも開始。09年12月に包

生産能力の引き上げでOEMにも
対応(スズキのマネサル工場)



括弧携したが、まだ具体的なものはなく、
インドでのOEMが第1弾。(1面)

2月16日(水)

東南アのインフラ資金を支援

米倉経団連会長

東南アジア歴訪中の日本経団連の米倉弘昌会長は、東南アジアのインフラ拡充に「多額の資金が必要、その調達がポイント」。ODAや民間資金の活用などの枠組みづくりを支援と表明。(時事=2面)

タイ・モンゴルで生産

風力発電装置/A WING

A WINGインターナショナルは、
モンゴル、タイで風力発電装置の生産に
乗り出す。両国で月間300台前後。発展途上国に無電化地域に照準。将来はそれ
ぞれ月産1万台規模に拡大。(26面)

2月17日(木)

インドとEPA締結

電機製品・車部品の輸出拡大期待

前原誠司外相と来日中のシャルマ・イ
ンド商工相は、EPAに署名した。日本
のEPAは12件目。今回のEPA締結に
より、電機製品や自動車部品などの輸出
拡大が期待される。(2面)

阪和興業、印チエンナイ事務所

印3カ所目/日系車向け鋼材

阪和興業は、インド・チエンナイに事
務所を開設した。印3カ所目。近郊には
日系自動車メーカーの工場が多く立地して
いる。日本からの輸出鋼材の取り扱いを強化。
(13面)

2月18日(金)

マンション、アジアの投資家に